

熱中症と合わせて 「#7119」を理解しよう

今年は、例年より早く梅雨が明け、暑い日が続いたことから熱中症による救急搬送が増えました。

今後も、気温が上昇した際には、熱中症への注意が必要です。熱中症が疑われ、病院に行くか救急車を呼ぶか迷った時に活用できる「#7119」を知っておきましょう。

《病院？救急車？迷ったら「#7119」》

(1) 救急車を呼ぶか迷った際には「#7119」東京消防庁救急相談センターへご相談ください

病院に行ったほうがいいのか、行かならば救急車を呼んだほうがいいのか、自分で病院やクリニックを受診したほうがいいのか、どれくらい急いで受診した方がよい状態かなどについて判断することは、なかなか難しいものです。

東京消防庁では、急な病気やケガで「今すぐ病院に行ったほうがいいのか？」、「救急車を呼んだほうがいいのか？」など、迷った際の相談窓口として、東京消防庁救急相談センターを開設しております。

相談医療チーム(医師、看護師、救急隊経験者等の職員)が、救急相談・医療機関案内に24時間・年中無休で対応しています。

「#7119」は携帯電話、PHS、プッシュ回線からご利用いただけます。

23区は 03(3212)2323、多摩地区は 042(521)2323 からつながりますので、ぜひ、ご利用ください。

**病院？
救急車？**

迷ったら

#7119

こちらからもつながります
23区 03-3212-2323 多摩地区 042-521-2323

電話で相談 **#7119** 電話
東京消防庁救急相談センター

ネットでガイド **#7119** 検索
東京版救急受診ガイド

*ご利用には通常の通信料がかかります

救急相談センター

迷ったら

- おなかや痛いけど、どこの病院に行けばいいんだろう？
- 家族が急な発熱。病院に行くべきか、救急車を呼ぶべきか分からない...
- 突然の激しい頭痛や、急な息切れ、呼吸困難などの症状がみられたら

ためらわず

自動音声ガイダンス

医療機関をお探しの方 1
・近くの病院を知りたい

救急相談をご希望の方 2
・今すぐ病院へ行くべきか
・何科を受診すべきか 等

1を押した方 → 2を押した方

24時間受付 (年中無休) 救急相談センター

- 救急相談 通信員**
●医療機関案内
- 救急相談 看護師**
●救急相談の対応
●緊急性の有無や受診の必要性等のアドバイス
- 救急相談 医師**
●相談業務における医学的判断プロセスの監督と最終決定

*急患情報は、日本救急医学会の基準により東京府医師会が実施したプロトコルに基づいて階層看護師が対応しています。また増設している医師(救急医)が必要に応じて診察を行い、医学的見地に基いた質の高い救急相談対応を行っています。

119番通報を!

救急車による搬送

緊急性がある

医療機関案内

緊急性がない

救急相談以外の相談

福祉保健局等が開設する窓口を案内

救急相談センターの主なサービス

- 症状に基づく緊急性の有無のアドバイス
- 受診の必要性に関するアドバイス
- 医療機関案内

救急相談として受けられない内容

- 健康相談 ● 医薬品情報に関すること ● セカンドオピニオンに関すること等

(2) Web や冊子でも緊急度の確認ができます(東京版救急受診ガイド)

「東京版救急受診ガイド」は、利用者自らが症状をチェックすることで病気やケガの緊急度、受診する時期・科目についてアドバイスが得られるサービスです。

Web版は、59症状に対応でき、熱中症に関する症状もチェックすることができます。いざというときに備えて、いつでも利用できるように、下記の二次元コードから登録し、ぜひ、ご活用ください。

なお、東京版救急受診ガイドは、冊子版もご用意しております。東京都内の消防署(稲城市を除く)にて、配布しておりますので、ぜひ、最寄の消防署へご相談ください。



東京版救急受診ガイド (Web版) の利用方法・サービス内容

《利用方法》

スマートフォン・携帯電話やパソコンから東京消防庁ホームページにアクセスして『東京版救急受診ガイド』をご利用ください。
アクセスには、二次元コードが便利です。



《サービス内容》

✓ 3つのアドバイス

- 1 けがや病気の緊急性
- 2 受診する時期
- 3 受診する科目

Web版・冊子版ともに、チェックした質問により病気やケガの緊急性などの3つのアドバイスを確認できます。



※リンクから受診可能な病院検索も利用できます。

↑ 高 緊急度 ↓ 低	赤	救急車を要請(今すぐ119番へ)
	橙	今すぐに受診(1時間以内に病院へ)
	黄	これから受診(6~8時間以内に病院へ)
	緑	明日には受診(24時間以内に病院へ)

※緊急性があると思われる場合は、ためらわず救急車(119番)をお呼びください。

東京版救急受診ガイド



ご自身で緊急度の確認ができる「東京版救急受診ガイド」は、東京消防庁のホームページや公式アプリで提供しています。ぜひご活用ください。





症状を選択しガイドに沿って進む。



相談結果が表示される。

(3) 外国人の方へ(東京版救急受診ガイド 英語・Web 版)

都内で外国の方が急な病気やケガをした際に安全・安心を提供するツールとして、東京版救急受診ガイド(英語・Web 版)を当庁ホームページで提供しています。


東京版救急受診ガイド(Web 版)と同様に、59の症状について、利用者自らが質問に答えることで、ご自身の症状の緊急性や受診科目、受診する時期などを確認できます。

東京版救急受診ガイド(英語・Web 版)パソコン・スマートフォン用URL

https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/hp-kyuumimuka/en_guide/main/index.html



smartphone





Tokyo EMS Guide Search

Should I Go To The Hospital Or Call An Ambulance ?
When You Need Help With A Sudden Illness Or Injury

Tokyo Emergency Medical Services Guide

※ 新型コロナウイルス感染症のご相談やお問合せについては、東京都福祉保健局の「新型コロナウイルス感染症にかかる相談窓口について」をご確認ください。

<https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/iryo/kansen/coronasodan.html>

